

先生各位

検査項目受託中止のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、測定委託先より、現行試薬の販売中止に伴い検査受託を中止する旨の連絡がございました。弊社と致しましても、検査受託を中止させていただくことになり、取り急ぎご案内致します。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■最終受付日 平成 30年8月30日(木)ご依頼分をもって受託中止

■受託中止項目

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	受託中止理由
133		RAS遺伝子変異解析	現行試薬の販売中止

■代替え項目

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	判断料 実施料	採取量 必要量	保存	検査方法	基準値	所要日数	備考
未掲載		RAS-BRAF遺伝子変異解析	尿便 ※1	※2	室温	PCR-rSSO法	変異陰性	6~9日	OBB

※1 2,500点+2,100点^{*4,5} ([D004-2])悪性腫瘍組織検査[1]悪性腫瘍遺伝子検査)

※2 未染スライド 5枚(5~10μm厚)^{*1,2,3} または パラフィン切片 5枚(5~10μm厚)^{*1,2,3}

*1 HE染色を行い腫瘍細胞が含まれていることが確認できた切片との連続切片(未染スライド)をご提出下さい。

*2 腫瘍細胞の比率が少ない場合、より多い検体を選びご提出下さい。

*3 長期間ホルマリン固定した組織や、ホルマリン固定前に室温放置が長い検体は、DNAの断片化が著しく、解析不能となる場合があります。

*4 切除不能な進行・再発の大腸癌患者における治療方針の決定として、4,000点を算定出来ます(RAS遺伝子検査、BRAF遺伝子検査の2項目包括点数として)。

*5 早期大腸癌におけるリンチ症候群の除外を目的に本検査を実施した場合は、BRAF遺伝子検査として2,100点のみ算定できます。RAS遺伝子検査の所定点数を併せて算定することはできません。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社お客様窓口までお申し付けください。